

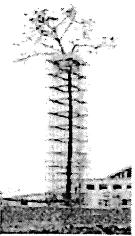
いわて復興だより

～がんばろう！岩手、つながろう！岩手～

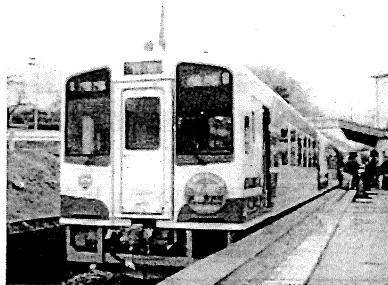
三陸復興

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外から多くの温かい励ましや御支援をいただきており、心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしたいと思います。

新年度が始まりました。県においては、東日本大震災津波発災から3年目を迎える平成25年度を「復興加速年」と位置づけ、被災地・被災者のニーズにきめ細かに応える復興を進めてまいります。そんな岩手の今を紹介します。（右写真：保存処理中の陸前高田市・奇跡の一本松[平成25年4月撮影]）



三陸鉄道南リアス線が一部運行再開しました



東日本大震災津波による被害により2年間不通となっていた三陸鉄道南リアス線の盛～吉浜駅間が、4月3日（水）に運行再開しました。大船渡市の吉浜駅では記念式典が開催され、近隣住民に加え、運行再開に当たり御支援いただいたクウェート国のアルオタイビ特命全権大使を中心とした著名人も駆けつけ、にぎわいを見せっていました。沿線住民の足として活躍してきた三陸鉄道については、一刻も早い全線再開が望まれるところで、南リアス線の吉浜～釜石間及び北リアス線の小本～田野畠間は平成26年4月の全線運行再開を目指して復旧工事中です。



握手を交わす達増知事とアルオタイビ特命全権大使

赤十字広報特使が来庁しました

日本赤十字社広報特使を務める女優・藤原紀香さんが4月2日（火）、岩手県庁に来庁し、達増知事への復興支援事業等の報告が行われました。

藤原さんは、県復興局にも立ち寄られ、自身の阪神大震災の被災体験を交えながら、職員を激励されました。



復興推進計画が国の認定を受けました

4月12日（金）、「岩手県確定拠出年金特区に係る復興推進計画」が、内閣総理大臣から認定を受けました。これにより、東日本大震災発生日に確定拠出年金（企業型又は個人型）の加入者であった方が所定の要件を満たす場合に、60歳到達前の中途脱退が可能になり、脱退一時金を暮らしの再建等に利用することができます。詳しくは「いわて復興ネット」ホームページをご覧ください。



岩手県の被害状況（平成25年3月31日現在）

○人的被害

死者：4,672名 行方不明者：1,151名

○建物被害（住家のみ、全半壊）：24,928棟

⇒被害状況等の詳細は、「いわて防災情報ポータル」ホームページをご覧ください

☆☆いわて復興応援団（員）大募集中!!☆☆



首都圏等にお住まいの方を対象に、応援団員（個人）と応援団（法人及び団体）の登録を募集しています。登録者には岩手の復興の取組みや観光の情報、首都圏でのイベント情報などを電子メールで提供します。登録は無料です。

⇒詳細は岩手県東京事務所ホームページをご覧ください。

義援金・寄付金等受付状況（平成25年3月31日時点累計）

～あたたかいご支援、ありがとうございます～

★義援金受付状況

約177億4,605万円（84,963件）

★寄付金受付状況

約165億305万円（5,992件）

★いわての学び希望基金受付状況

約53億7,932万円（9,411件）

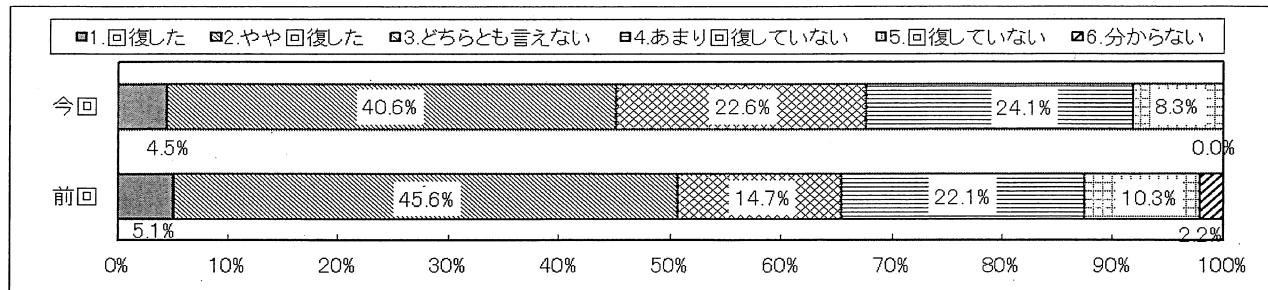
～被災したこどもたちが勉強やスポーツ等に励めるよう「くらし」「まなび」の支援に使われます～

⇒義援金・寄付金の募集等は「いわて防災情報ポータル」ホームページをご覧ください。

「いわて復興ウォッチャー調査」及び「被災事業所復興状況調査」の結果を公表しました

東日本大震災津波からの復興状況を把握するため、被災した市町村に居住又は就労されている方を対象として実施している「いわて復興ウォッチャー調査」及び被災した市町村の事業所（主に商工業）に対して実施している「被災事業所復興状況調査」の平成25年第1回調査結果をそれぞれ公表しました。

「いわて復興ウォッチャー調査」では、被災者の生活の回復度について、「回復した」及び「やや回復した」が合計45.1%となり、前回調査と比べて、5.6ポイント下がっています。



(平成25年第1回いわて復興ウォッチャー調査より「被災者の生活の回復度」結果)

また、「被災事業所復興状況調査」では、事業所の再開状況について、「再開済」又は「一部再開済」と回答した事業所は78.9%で、前回(77.9%)と比べて1.0ポイント上昇しています。今後も、継続的に調査を実施し、被災地・被災者の皆様の御意見を復興関連施策に反映させてまいります。

両調査に関する詳細は、「いわて復興ネット」ホームページ（[「いわて復興ウォッチャー調査について」](#)及び[「被災事業所復興状況調査について」](#)）をご覧ください。



応援派遣職員激励式 が開催されました

4月1日(月)、岩手県民会館において、全国の自治体から派遣された応援職員に対する激励式が開催されました。今年度県に派遣されたのは、北は北海道、南は沖縄に至るまで、全国の都道府県及び政令指定都市の職員計160名。これから原則1年間、被災地域の復興のため、お力添えいただくこととなります。

式では、達増知事の激励の挨拶と併せて、応援職員代表の決意表明も行われ、応援職員の皆さん の意気込みを感じました。

「復興加速年」である今年度以降、更なるマンパワーが必要とされています。一刻も早い復興を実現するために、引き続き全国の皆様の御支援・御協力をお願いします。



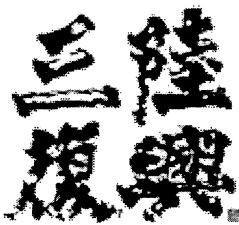
岩手県立図書館イベント開催のお知らせ

岩手県立図書館にて、平成25年4月1日(月)から5月30日(木)まで、「震災関連資料コーナー」オープン1周年イベントが開催されています。

イベントでは、報道写真展示「記憶 忘れてはいけないこと」と題し、東日本大震災発生直後から日本経済新聞社記者が被災地で撮影した写真約100点が展示されているほか、報道紙面の展示も行われています。



詳細は、[県立図書館ホームページ](#)をご覧いただくか、岩手県立図書館(019-606-1730)までお問い合わせください。



いわて復興だより 第38号(平成25年4月号)

発行：岩手県復興局総務企画課

★いわて復興だよりに関する、ご意見・ご感想等をお待ちしております。

☎ 019-629-6925 ☎ AJ0001@pref.iwate.jp

◆復興だよりのバックナンバーは、[「いわて復興ネット」](#)からご覧いただけます。

第39号
(平成25年5月1日号)
岩手県

いわて復興だより

～がんばろう！岩手、つながろう！岩手～

三陸復興

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波。発災以来、全国そして海外から多くの温かい励ましや御支援をいただいております。心から感謝申し上げます。この「つながり」を大切にしていきたいと思います。

5月になりました。被災地も徐々に春らしい気候となり、桜を始めとした花々が開花し、人々の目を楽しませています。そんな中、被災地も復興へ向けて進んでいます。

そんな岩手の今を紹介します。（右写真：大船渡復興屋台村[平成25年4月撮影]）



久慈市で集団移転用地造成工事が始まりました



久慈地区における安全祈願祭での「くわ入れ」の様子

現在放送中のNHK連続テレビ小説「あまちゃん」の舞台としても話題の久慈市で、4月18日（木）、集団移転用地造成工事（漁業集中防災機能強化事業）の開始に伴う安全祈願祭が行われました。

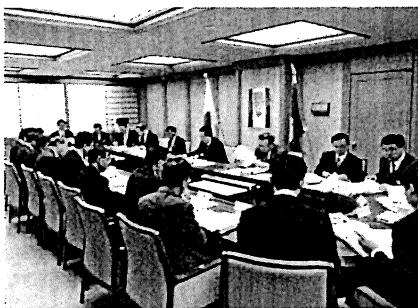
今回工事が開始されたのは、久慈市内の「玉の脇地区」と「久喜地区」の2か所で、久慈市内では初の工事着工となります。県北部沿岸に位置する久慈市でも、東日本大震災津波による被害は甚大で、高台への住居移転が必要な住民が少なくありません。今回の工事は、高台に居住地を造成することが目的で、今年8月末の完成を目指し、工事が進められています。造成された土地には、災害公営住宅及び民間住宅が建てられることとなっています。

目に見える形での復興が、またひとつ始まっています。

復興本部員会議が開催されました

今年度初となる、県の「復興本部員会議」が4月30日（火）に開催されました。

この会議は、達増知事を本部長とした、県の復興施策の方針決定・調整機関です。今回の会議では、「東日本大震災津波からの復興に向けた取組状況等について」、「復興実施計画の施策体系・事業に基づく進捗状況について」、「第1期復興実施計画の改訂について」、「復興に関する意識調査結果（速報）」及び「復興実施計画における主な取組の進捗状況」が報告され、全ての項目について承認されました。（※「意識調査」については、裏面参照）



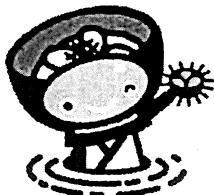
「サンドウィッヂマン」のお二人が来庁しました

5月1日（水）、人気お笑いコンビ「サンドウィッヂマン」の伊達みきおさん、富澤たけしさんのお二人が県復興局に来庁され、「いわての学び希望基金」への寄附金を贈呈いただきました。



今回の寄附は、震災後にお二人が開設した「東北魂義援金」と「東北魂グッズ」の収益からの寄附で、「サンドウィッヂマン」のお二人からは、これまで複数回にわたり義援金を寄附いただいている。なお、今回の寄附は、「いわて学び希望基金」の目的である、本県で東日本大震災津波に被災し、親を失った児童（未就学児童を含む）、生徒及び学生（県外に転居した者を含む）の社会に出るまでに必要な「くらし」と「まなび」に要する資金として活用させていただきます。

☆☆いわて復興応援団（員）大募集中!!☆☆



首都圏等にお住まいの方を対象に、応援団員（個人）と応援団（法人及び団体）の登録を募集しています。登録者には岩手の復興の取組みや観光の情報、首都圏でのイベント情報などを電子メールで提供します。登録は無料です。

⇒詳細は岩手県東京事務所ホームページをご覧ください。

岩手県の被害状況（平成25年4月30日現在）

人的被害 死者：4,672名、行方不明者：1,150名

建物被害(住家のみ、全半壊)：24,928棟



⇒被害状況等の詳細は、「いわて防災情報ポータル」ホームページをご覧ください。

義援金・寄付金等受付状況（平成25年3月31日時点累計）

★義援金受付状況

約177億4,605万円（84,963件）

★寄付金受付状況

約165億305万円（5,992件）

★いわての学び希望基金受付状況

約53億7,932万円（9,411件）

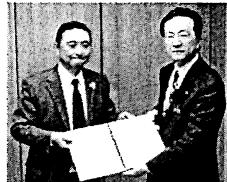
～被災したこどもたちが勉強やスポーツ等に励める
よう「くらし」「まなび」の支援に使われます～

⇒義援金・寄付金の募集等は「いわて防災情報ポータル」ホームページをご覧ください。

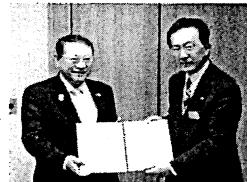


現在も多くの方々からご支援いただいております。

（写真：4月中に寄附をいただいた皆様【一部】）



イオン株式会社 様



東北イオン同友店会 様



三菱電機
SOCIO-ROOTS基金 様



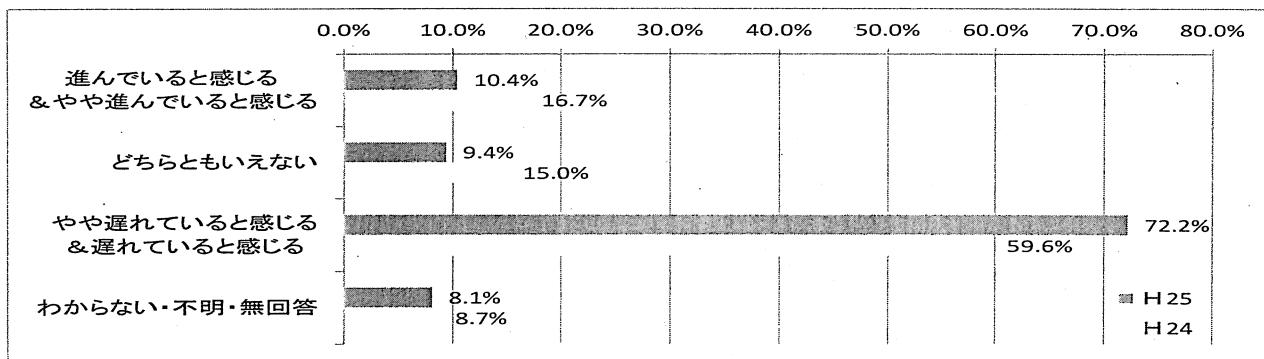
新横浜ロータリークラブ 様

※写真を掲載した方々以外にも、国内外から多数のご支援
をいただいております。重ねて感謝申し上げます。

「平成25年復興意識調査」の結果を公表しました

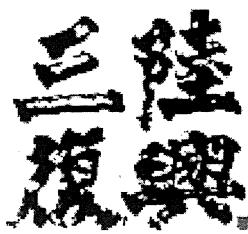
4月30日（火）、「岩手県の東日本大震災津波からの復興に関する意識調査（復興意識調査）」の平成25年調査結果（調査期間：平成25年2月～3月、速報値）を公表しました。この調査は、平成23年8月に策定した「岩手県東日本大震災津波復興計画」に基づいて行う施策、事業の実施状況や進捗に関し、県民の皆様がどの程度重要だと感じ、どの程度復旧・復興を実感しているか等を把握するため、年1回実施しているものです。

主な結果として、「岩手県全体をみて、震災からの復旧・復興が進んでいると感じますか」という設問に対して「やや遅れていると感じる」または「遅れていると感じる」と回答した割合が、前回調査より12.6ポイント上昇しているという結果が見られたものの、その他の設問については、ほぼ前回と比べ横ばいの結果となりました。



（「平成25年復興意識調査」より「岩手県全体の復旧・復興の実感」結果）

県では、今回の結果や事業の進捗状況等の調査結果を踏まえ、必要に応じ、施策の見直しを行ってまいります。本調査の詳細については、「いわて復興ネット」ホームページをご覧ください。



いわて復興だより 第39号（平成25年5月1日号）

発行：岩手県復興局総務企画課

★いわて復興だよりに関する、ご意見・ご感想等をお待ちしております。

☎ 019-629-6925 ☎ AJ0001@pref.iwate.jp

◆復興だよりのバックナンバーは、「いわて復興ネット」からご覧いただけます。

◆お知らせ：次号（5/15日号）から紙面をリニューアル予定です。

【東日本大震災津波で被災された皆さんへ】

岩手県から住民票を異動しないで県外に避難されている方の 特定健康診査または後期高齢者健康診査の受診のお知らせ

東日本大震災津波により、岩手県の市町村（対象は次に記載する市町村）から住民票を異動しないで県外に避難されている方のうち、市町村国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入されている方は、平成25年4月以降も引き続き、特定健康診査または後期高齢者健康診査等（以下、「特定健診等」といいます。）を避難先でも受診できます。

対象者

岩手県内の以下の市町村（避難元市町村）から住民票を異動しないで県外に避難されている方のうち、市町村国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入されている方

盛岡市、宮古市、大船渡市、遠野市、一関市、陸前高田市、釜石市、二戸市、八幡平市、紫波町、矢巾町、住田町、大槌町、山田町、田野畠村、普代村、洋野町、野田村

受診期間

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

検査内容

特定健診等の基本項目に沿った身体測定、血圧、尿検査など

※ 詳細な健診項目（心電図検査、眼底検査、貧血検査）は、医師が必要と認めた場合に実施します。

※ 市町村で独自に追加している検査項目やがん検診等は除かれます。

受診の流れ

- ① 避難元市町村または岩手県後期高齢者医療広域連合に、特定健診等を受診したい旨を電話等により連絡してください。
- ② 避難元市町村から「受診券」、「実施機関一覧表」および「昨年度の健診結果」が送付されます。
- ③ 「実施機関一覧表」に掲載されている健診機関に予約を入れてください。
- ④ 「受診券」、「被保険者証」および「昨年度の健診結果」を持参して、健診機関で受診してください。（健診の自己負担額は「受診券」に記載されている金額となります。）
- ⑤ 後日、健診機関から健診結果が送付されます。

受診上の注意

- 受診の前日または当日の食事や服薬などについては、受診する健診機関に確認してください。
- 健診結果は、後日、健診機関から送付されますので、受診時後に住所が変わった方は、必ず健診機関に連絡してください。



お問い合わせは避難元市町村等へ（連絡先は裏面をご覧ください。）

岩手県国民健康保険
イメージキャラクター
「ハピルスくん」

国民健康保険に加入されている方はこちら

市町村名	担当課	電話（内線）	ファクシミリ	電子メールアドレス
盛岡市	健康保険課	019-626-7527	019-622-6211	kenkohoken@city.morioka.iwate.jp
宮古市	総合窓口課	0193-62-2111 (内線 3311~3314)	0193-63-9110	madoguchi@city.miyako.iwate.jp
大船渡市	保健介護センター	0192-27-1581	0192-27-1589	hokenkaigo-s@city.ofunato.iwate.jp
遠野市	市民課	0198-62-2111 (内線 263)	0198-62-0563	simin@city.tono.iwate.jp
一関市	国保年金課	0191-21-2111 (内線 8343)	0191-21-2101	kokuho@city.ichinoseki.iwate.jp
陸前高田市	健康推進課	0192-54-2111 (内線 241, 242)	0192-54-3888	kenko@city.rikuzentakata.iwate.jp
釜石市	市民課	0193-22-2111 (内線 231)	0193-22-6220	simin@city.kamaishi.iwate.jp
二戸市	総合福祉センター 健康推進課	0195-23-1313 (内線 251)	0195-22-1818	hoken@city.ninohe.iwate.jp
八幡平市	市民課	0195-76-2111 (内線 1134)	0195-75-0469	shiminka@city.hachimantai.lg.jp
紫波町	町民課	019-672-6863	019-672-2311	chomin@town.shiwa.iwate.jp
矢巾町	住民課	019-611-2510	019-611-2519	info@town.yahaba.iwate.jp
住田町	町民生活課	0192-46-2111 (内線 132)	0192-46-3515	tyomin@town.sumita.iwate.jp
大槌町	保健福祉課	0193-42-8715 (内線 151)	0193-42-4314	fukusi@town.otsuchi.iwate.jp
山田町	健康福祉課	0193-82-3111 (内線 144)	0193-82-4989	http://www.town.yamada.iwate.jp/
田野畠村	生活環境課	0194-34-2114 (内線 21)	0194-34-2632	te2-h@vill.tanohata.iwate.jp
普代村	住民福祉課	0194-35-2113 (内線 136)	0194-36-1026	f-jyufuku@vill.fudai.iwate.jp
洋野町	健康増進課 種市保健センター	0194-65-3950	0194-65-3968	kenko@town.hirono.iwate.jp
野田村	住民福祉課	0194-78-2928	0194-78-3995	juumin@vill.noda.iwate.jp

後期高齢者医療制度に加入されている方はこちら

名称	担当課	電話	ファクシミリ	電子メールアドレス
岩手県後期高齢者医療広域連合	総務課	019-606-7500	019-606-7505	soumu@iwate-iryokouiki.jp

制度全般のお問い合わせについてはこちら

名称	担当課	電話	ファクシミリ	電子メールアドレス
岩手県	健康国保課	019-629-5477	019-629-5474	ad0003@pref.iwate.jp